

企業概要



世界三大漁場三陸より、海鮮の醍醐味をお届けします。

鎌田水産株式会社

鎌田水産 株式会社

代表取締役社長 鎌田 仁

(所在地：岩手県大船渡市)



当社について

当社は、ホタテ・カキ・ワカメなどの養殖漁業を核に昭和53年に創業しました。昭和61年の法人化を契機に、地元で水揚げされるサンマ・サバなどを取り扱い、生産から冷凍・加工そして販売と事業範囲を拡げ、特に、大型サンマ漁船6隻を有し全国一の規模となっており、サンマの水揚げに貢献しております。

グローバル社会に向けて私たちは協調と安全とスピードを重視した企業精神を堅持し、水産業の活性化と発展、想像力を発揮して地域の繁栄、上質な魚介類の提供による豊かな食生活と健康づくりへ貢献して参ります。また、廃棄ロスの削減、TACに基づいた魚介調達量の遵守に取り組み、SDGsに貢献するとともに、皆さまとともに明るい未来を築き上げて参ります。

現状のSDGsに対するマテリアリティ（重要課題）

大項目	マテリアリティ（重要課題）
環境の保全	エネルギー使用量の削減、フードロスの削減、持続可能な水産資源の利用
従業員の働きがい	従業員の体の健康保持、従業員の心の健康保持、シニア活躍推進
地域社会への貢献	文化・芸術・スポーツ活動、地域とのコミュニケーション、地産・地消の推進
コンプライアンス・ガバナンス	コンプラ体制の構築、消費者・顧客課題解決、業務効率化や生産性の向上

鎌田水産 株式会社 SDGs宣言書

当社は、国際連合で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の達成に、以下のマテリアリティ（重要課題）への取り組みを通じて貢献します。



2024年3月25日
鎌田水産 株式会社
代表取締役社長 鎌田 仁

マテリアリティ（重要課題）

環境の保全

エネルギー利用を効率化するとともに有害物質や原料・商品の廃棄量を削減し海の豊かさを守る運動を進めます。

▼目標・取り組み内容

- ・省電力システムへの切替や工場等のLED化を図ります
- ・廃棄ロスの削減を推進します
- ・TAC（漁獲可能量）に基づいた魚介調達量を遵守します

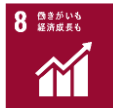


従業員の働きがい

従業員の心身両面の健康と、多様な人材雇用によるダイバーシティの推進をして参ります。

▼目標・取り組み内容

- ・産業医の保健指導により、定期健診有所見者の減少を推進します
- ・ストレスチェックの高ストレス者の減少に努めます
- ・定年後の柔軟な雇用体制の維持・継続を目指します



地域社会への貢献

地域の魅力発信や子供たちへの教育支援を通じ、地域との繋がりを大切にし共に発展することを目指します。

▼目標・取り組み内容

- ・地域特産品のPRイベント開催を継続実施します
- ・各学校からの見学やインターンシップを受け入れ、学校教育に貢献します
- ・地域で水揚げされた魚介類を中心とした商品化への取組を継続します

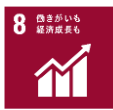


コンプライアンス・ガバナンス

コンプライアンス及び協調と安全とスピードを重視し、持続的な組織体制を堅持して参ります。

▼目標・取り組み内容

- ・HACCPに基づいた安全な商品の提供をします
- ・「顧客窓口からのご意見」の反映を推進します
- ・業務マニュアルの定期的な見直しを継続実施します



【企画・制作協力：株式会社日経リサーチ「SDGs経営推進プロジェクト」】